

午前：講義【高齢知的障がい者への支援の考え方】

～美唄光生園での実践の中から～

講師：美唄光生園 医務リーダー 森 泰子氏

4年ぶりに対面での職員研修会が行われました。

24事業所、33名の参加を頂き、日々直面している高齢知的障がい者への支援について職員のスキルアップを向上する事を目的として、森看護師より美唄光生園で普段行っている取り組みの講義をいただきました。高齢になった利用者の身体機能の低下や、精神機能の低下によって起こる様々な場面に対し、いろんな取り組みをして解決に導く姿勢に、参加者も真剣に講義に耳を傾けていました。



午後：高齢知的障がい者の事例検討

グループワーク



午後からは就労系2班・生活介護4班に分かれて事例検討を行いました。各グループそれぞれ意見も出ており、事例の利用者へ気持ちを寄り添わせワークシートを完成させ、最後に各班ごとに発表しました。対面ということもあり、活気のあるグループワークとなり、最後に森看護師と幹事の山岸より総評がありました。



午後：高齢の利用者における

空知管内の支援サービス紹介

高齢化に伴い、知的障がいのある方のこれからという部分に直面し、高齢者施設への移行についての話と、加齢に伴っての障がい福祉サービス利用について、そして各事業所での支援のサービスの紹介をしました。様々な取り組みを聞く事が出来ました。

